

# 台東区 入退院時情報連携シート コラム

令和3年2月号 No. 6



## ■ 親族がいない方の連携シート活用事例【区立台東病院】

### ◎ケアマネジャーからの情報提供が重要

親族がいない方や認知症を抱えている方が急病にて突然入院することは珍しくありません。そのような場合は、治療方針を決める上でも、特にケアマネジャーの方々からの情報が重要となります。

先日入院された患者さんは親族がいない方でしたが、居宅介護支援事業所及び担当ケアマネジャーが把握でき、連絡が取れました。当日中に連携シートを持参いただいたことで、速やかに患者さんに関する情報共有ができました。

### ◎連携シート + ケアプラン

患者さんが利用している介護サービス内容が把握できると、どのような在宅生活を送ってきたのかイメージしやすくなります。

## ■ 区立台東病院からケアマネジャーの皆様へ

### ◎連携シートの提出について



現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、**面会、外部からの訪問は原則禁止**されています。**連携シートを持参される場合は、2階の地域連携相談室または1階（受付）で対応しております。**事前にご連絡をいただければ大変助かります。

### ◎今後の退院前カンファレンスについて

参加人数を配慮した上で開催しています。患者さんの状態を確認したい際は、タブレット端末を用意し、病室からテレビ電話を通じて状態を把握できるよう対応しています。

病院では、全く患者情報がない状況で緊急搬送されることが多くあります。現在、面会・面談が制限されていることもあるため、より連携シートによる情報共有が効果的です。連携シートが早期に提出されることで、病院の医師や看護師等と入院前の情報を共有でき、早期の退院支援に繋がりますので、積極的にご活用ください。